



第43期（平成18年3月期） 決算説明資料

平成18年7月
株式会社 ヤマックス

JASDAQ



当社の経営方針

➤ 経営理念

人と環境の最適な調和を提唱し、豊かな社会の発展に貢献します。

➤ 経営ビジョン

快適な生活空間を提供するため、高度な技術力で未来へ限りなく挑戦します。

英知を結集し、時代のニーズに「ぴったり」合う、より優れた商品とサービスを提案します。

人を育て、人がいきいきと働ける人間尊重の企業をめざします。

➤ 経営方針

- 一、商品の開発を通して社会に貢献する経営
- 一、社内標準化及び品質管理を推進する経営
- 一、あらゆる時代に対応する経営
- 一、高能力、高収益、高所得を追及する経営
- 一、人材開発を基本とする経営

当社グループの事業紹介

- **土木用セメント製品事業**
土木用コンクリート製品（道路用製品、下水道用製品、景観用製品等）の製造・販売、付随する商品・資材の販売及び施工を行っております。
- **建築用セメント製品事業**
建築用コンクリート製品（PCカーテンウォール、住宅用PC板等）の製造・販売、付随する商品・資材の販売及び施工を行っております。
- **不動産関連事業**
木造住宅・マンション・店舗等の施工販売、不動産の販売及び宅地の開発を行っております。
- **サービス事業**
保険代理店業、化粧品の販売等を行っております。

中期経営計画の骨子

- ▶ 当社グループは、今後も低迷が予想される経営環境を踏まえ、早期業績回復に向けて平成15年度から3カ年間の中期経営計画を策定し、実施いたしております。

(当計画の重点方針)

経営環境の低迷による収益減を業容拡大や事業多角化にて補うこれまでの戦略から、基幹事業である土木用・建築用セメント製品事業へ特化することとし、徹底した利益重視型経営への転換も行い、収益体質と財務体質の強化改善を図るものであり、また、経営環境の変化などに迅速かつ的確に対応するため組織改革を行うものであります。

平成18年3月期
決算概要



平成18年 3 月期

営業の概況

当期におきましては、中期経営計画に基づき、製造コスト低減のための徹底した生産効率管理に努め、また、確実な受注獲得に結びつけるべく、技術力・設計力を最大限駆使した営業戦略の強化を行い、更に、原材料の高騰などによるコスト高を販売価格に転嫁するよう努力することで、収益体質及び財務体質の強化に努めてまいりました。しかしながら、既受注物件におきましては、コスト高の要因を価格に転嫁することができず、収益を圧迫することとなりました。

この結果、連結売上高 126億 3 千 3 百万円（前年同期と比べ 7 億 9 千 7 百万円増）、連結経常損益 2 億 3 千 9 百万円（前年同期と比べ 2 億 6 千 4 百万円減）の損失、連結当期純損益 1 億 5 千 5 百万円（前年同期と比べ 6 億円減）の損失となりました。

平成18年 3 月期

連結損益計算書

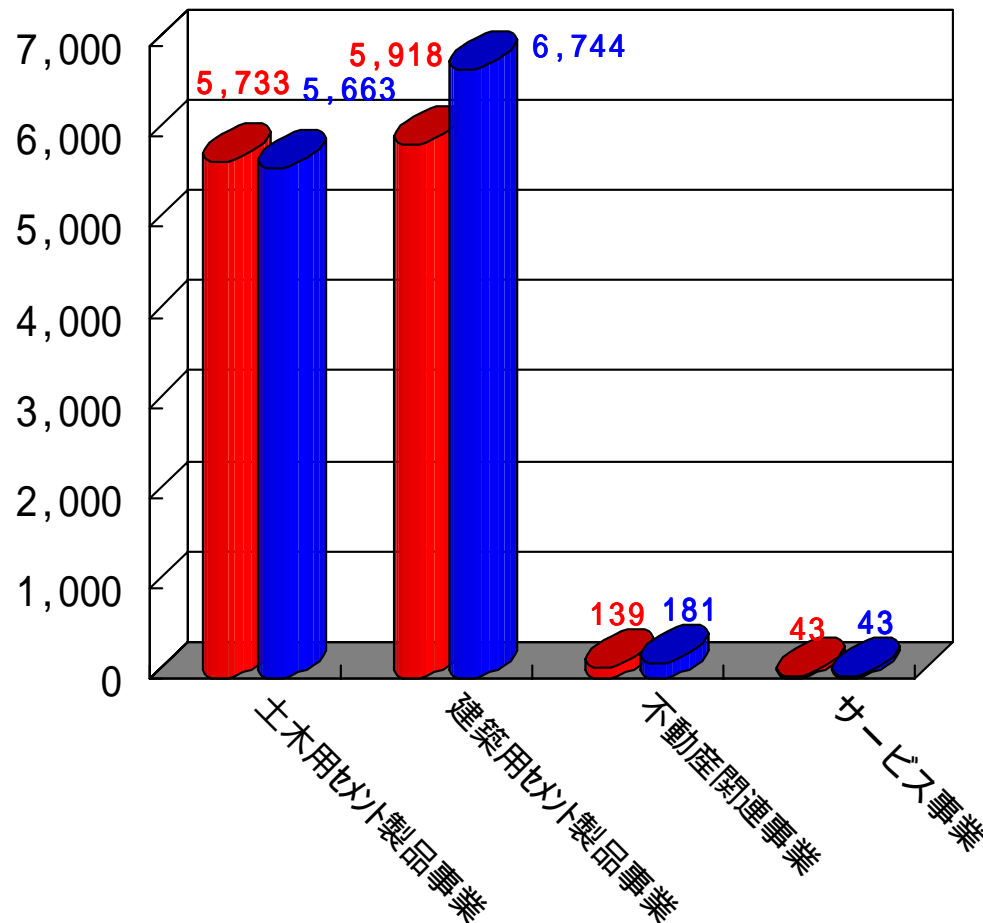
(単位：百万円)

	平成17年 3 月期	平成18年 3 月期	増 減
売 上 高	11,835	12,633	797
営 業 利 益	184	18	166
経 常 利 益	25	239	264
当 期 純 利 益	756	155	600

平成18年3月期

セグメント別売上高

単位：百万円



■ 平成17年3月期

■ 平成18年3月期

平成16年3月期～平成18年3月期

売上高の推移（セグメント別）

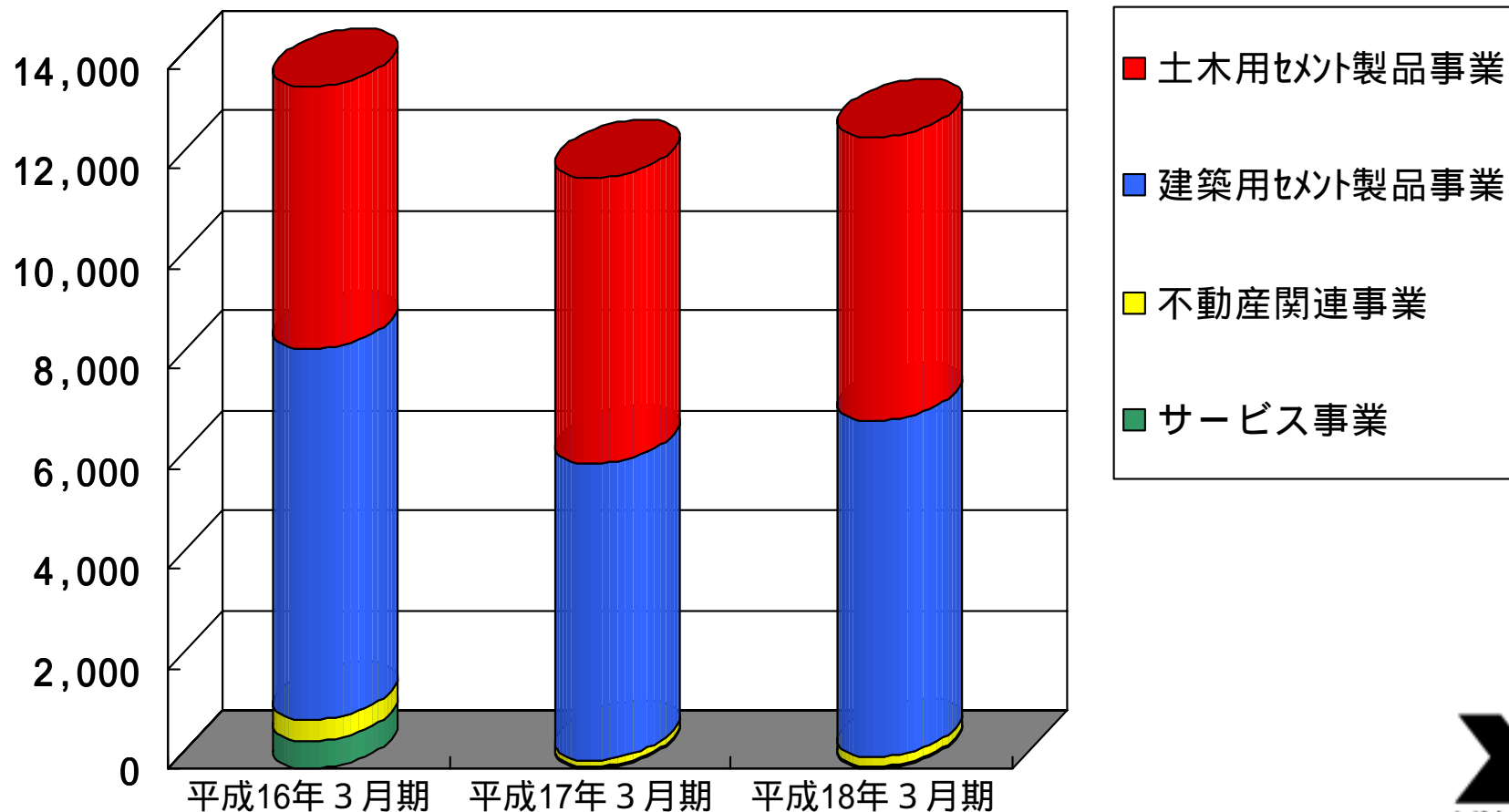
（単位：百万円）

	H16年3月期	H17年3月期	H18年3月期
土木用セメント製品事業	5,266	5,733	5,663
建築用セメント製品事業	7,407	5,918	6,744
不動産関連事業	447	139	181
サービス事業	539	43	43
合計	13,661	11,835	12,633

平成16年3月期～平成18年3月期

売上高の推移（グラフ）

単位：百万円



平成18年 3 月期

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	平成17年 3 月期	平成18年 3 月期	増 減
流 動 資 産	5,134	5,441	306
固 定 資 産	8,278	7,276	1,002
総 資 産	13,412	12,717	695
流 動 負 債	9,927	9,533	393
固 定 負 債	2,331	2,154	176
負 債 計	12,258	11,688	570
資 本 の 部	1,154	1,029	125

平成18年3月期

キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	平成17年3月期	平成18年3月期	増減
営業活動によるキャッシュ・フロー	344	256	600
投資活動によるキャッシュ・フロー	32	605	572
財務活動によるキャッシュ・フロー	503	339	163
現金および現金同等物の増減額	126	8	135
現金および現金同等物期首残高	322	196	126
現金および現金同等物期末残高	196	205	8

平成19年 3 月期

業 績 予 想



平成19年 3 月期

連結損益計算書

(単位：百万円)

	平成18年 3 月期実績	平成19年 3 月期予想
売上高	12,633	14,400
経常利益	239	190
当期純利益	155	170

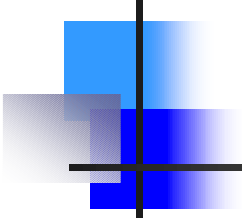
参 考 資 料



単独業績推移および予想

(単位：百万円)

	平成17年3月期	平成18年3月期	増 減	平成19年3月期予想
売 上 高	9,709	10,426	716	11,600
営 業 利 益	222	273	50	-
経 常 利 益	61	67	5	190
当 期 純 利 益	932	428	503	170



本資料に記載されている業績予想等は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて行っておりますので、今後の様々な要因の変化により、実際の業績とは異なる可能性があります。

本資料に関する
お問い合わせ

株式会社ヤマックス 管理本部 総務課

TEL : 096-381-6411

FAX : 096-383-1654

<http://www.yamax.co.jp/>

